

2023 年度  
第 2 回理事会議事録

日 時 2023 年 5 月 20 日 (土) 13 時 30 分～15 時 47 分  
場 所 WEB 会議 (「Zoom」利用)  
出 席 森野会長, 下江・下澤・奥村副会長, 松井専務理事 (※), 大西 (尚)・大西 (清)・  
河西・石川・榎・片岡・松尾 (博) 常務理事, 西澤・松尾 (章)・高橋理事  
(理事 15 名中 15 名出席)  
伊集院・秋山監事 (監事 2 名中 2 名出席)

<※印: 進行>

WEB システムを使用した会議を行うにあたり, WEB 出席者の音声, 画像が即時に他の出席者に伝わり, 出席者が一堂に会するのと同等の適時的確な意見表明が互いに行える仕組みとなっていることが確認されたので, 議長は開会を宣し, 理事会の議事進行を松井専務理事に委任して本理事会が開催された。

【 議 事 内 容 】

1 会長挨拶

広報企画委員ご逝去に伴う弔慰, 新型コロナウイルス感染症位置付けの変更, 第 12 回社員総会開催へ向けた対応等について挨拶があった。

2 議 案

(1) 全 般

ア 会務の確認及び担当役員を決定し, 挙手 15 名により全会一致で承認した。

イ 「第 12 回社員総会」(2023 年 6 月 17 日) の議事日程及び提出議案である 2022 年度会計収支決算報告の内容等について, 挙手 15 名により全会一致で承認した。

ウ 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構からの「第 43 回全国障害者技能競技大会」(2023 年 11 月 17 日～19 日) 協賛依頼について, 挙手 15 名により全会一致で承認した。

エ 一般財団法人歯科医療振興財団からの歯科技工士国家試験実施に関する当面の財政支援について, 挙手 15 名により全会一致で承認した。

3 報告・協議事項

定款第 26 条第 3 項に基づき, 会長・業務執行理事等から以下の報告等があった。

(1) 全 般

ア 前回理事会以降の渉外活動, クールビズの実施等について時局報告があった (森野会長)。

イ 歯科技工の委託に関する環境整備の選択肢

の一つとして考えられていた医療法第 15 条の 3 に関する厚生労働省との勉強会(2023 年 4 月 20 日) の内容について報告されるとともに, 本執行部として医療法第 15 条の 3 への位置付けを目指さないことを確認した (森野会長, 全役員)。

ウ 「令和 5 年度 歯と口の健康週間」(2023 年 6 月 4 日～10 日) 実施に関する厚生労働省等からの協力依頼について説明があった (松井専務理事)。

エ 歯科技工士法施行規則第 15 条の正誤内容に関する厚生労働省通知内容について説明があった (松井専務理事)。

オ 厚生労働省への新型コロナウイルス感染症地方創生臨時交付金に関する歯科技工所支援対象確認等を踏まえた地域組織への通知内容, 自由民主党への本会・連盟会長連名による支援対策への要望内容について説明があった (森野会長, 松井専務理事)。

カ 2023 年度理事会及び各種委員会の開催予定について説明があった (松井専務理事)。

キ 新型コロナウイルス感染症位置付けの変更に伴う今後の業務体制等について説明があった (松井専務理事)。

(2) 事業推進

ア 「2023 年度第 1 回歯科補てつ物製作過程等の情報提供推進事業委員会」(2023 年 4 月 26 日) の内容について報告があった (片岡常務理事)。

- イ 2023年7月の歯科用貴金属材料価格随時改定に関する改定予定内容について報告があった(大西(尚)常務理事)。
- ウ 2024年4月の次期歯科診療報酬改定へ向けた厚生労働省「令和5年度歯科技工料調査」の実施予定等について報告があった(松井専務理事)。
- (3) 法人運営
  - ア 一人親方歯科技工士の労災保険特別加入制度の窓口となる「全国歯科技工士労災保険センター」設立の承認、歯科記者会への加入申込受付開始を踏まえた記者会見(2023年5月19日)の内容等について報告があった(大西(清)常務理事)。
  - イ 亡くなられた歯科技工士に関する歯科技工士名簿登録抹消等の手続き内容及び会員が亡くなられた際の啓発方法の検討内容等について報告があった(大西(清)常務理事)。
  - ウ 石川県及び千葉県を震源とする地震における会員の被災状況を確認している旨の報告があった(大西(清)常務理事)。
  - エ 公益社団法人日本歯科医師会からの地域組織における災害対策に関する調査依頼への対応について報告があった(大西(清)常務理事)。
- (4) 財務管理
  - ア 基本財産を管理することを目的とした「資金運用規程」に準じた対応等について協議を行い、その内容を踏まえて引き続き検討を行っていくこととなった(河西常務理事, 全役員)。
- (5) 組織対策
  - ア 2023年度組織拡充事業支援金の支給状況等について報告があった(片岡常務理事)。
  - イ 2023年4月度会員数等に関する動向について報告があった(片岡常務理事)。
  - ウ 2022年度下半期「新卒者入会推進費」の支給状況等について報告があった(片岡常務理事)。
  - エ 本会役員による積極的な入会促進活動の必要性及び対応について依頼があった(森野会長, 全役員)。
- (6) 教育研修
  - ア 2023年度歯科技工士生涯研修開催・参加状況及び認可状況について報告があった(石川常務理事)。
  - イ 「感染症予防歯科技工士講習会」及び「顎口腔機能学日技指定研修」に関する2023年度実施要領について報告があった(石川常務理事)。
- (7) 国際交流
  - ア 「第21回アジア・太平洋歯科技工士連盟会議」(2023年7月21日~23日, 於:韓国)の出張役員, 開催スケジュール等について報告があった(石川常務理事)。
  - イ 公益財団法人国際医療技術財団(JIMTEF)からの要請により, 下江副会長が2023年7月にベトナムへ出張する旨の報告があった(石川常務理事)。
- (8) 広報企画
  - ア 広報企画委員逝去を踏まえた今後の委員会活動について説明があった(榎常務理事)。
  - イ 「2023年度第1回広報企画委員会」(2023年4月15日)の内容について報告があった(榎常務理事)。
  - ウ 各府省庁が実施する「令和5年度「こども霞が関見学デー」」(2023年8月2日~3日)の開催概要及び本会も参画へ向けた提案を行っている旨の説明があった(松井専務理事)。
  - エ 本会公式LINEの今後の配信予定内容等について報告があった(松井専務理事, 松尾(章)理事)。
- (9) 歯科技工所管理
  - ア 歯科技工士法第26条に違反する広告事例について, 前回理事会にて本件への対応を会長一任で進めることの決定を受けて, 検討されている今後の行政対応等について説明がされ全役員の間で共通認識を得た(森野会長, 全役員)。
  - イ 歯科技工所におけるインボイス制度への対応に関し, 地域組織における講習会開催状況, 歯科技工所の選択肢, 周知活動の効果等について報告があった(下澤副会長, 片岡常務理事)。
- (10) 歯科技工士労務対策
  - ア 労働基準法の基礎知識について説明がされるとともに, 関連啓発記事を『日本歯技』に掲載する旨の報告があった(松尾(博)常務理事)。
  - イ 歯科技工士の就職活動のためのガイドパンフレットの改訂版発行準備を進めており,

次回理事会にて内容を確認いただく旨の報告があった（松尾（博）常務理事）。

(11) その他

ア 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構主催の「第 43 回全国障害者技能競技大会」競技委員会専門部会専門委員に本会会員 3 名が委嘱された旨の報告があった（伊集院監事）。

イ 今後の首都圏地域のブロック名称をこれま

での「関東ブロック」から「首都圏ブロック」に改称する旨の報告があった（松井専務理事）。

ウ 本会・連盟の連携を密にしたすり合わせの必要性、積極的な組織拡充活動の推進等に関する監事所見があった（伊集院監事，秋山監事）。

以 上

以上をもって本日の WEB システムを用いたハイブリッド会議による理事会は、終始異状なくすべての議事が終了したので、議長は閉会を宣し散会した。